

六月十四日(廿四日)

一、開議及散會時刻(午前七時四十分) 午後六時四十三分)

二、出席議員名次(通じてある)

議席代	名	議席代	名
一番	仲村春石	二番	香木彌清
二	佐喜眞換	三	仲本正重
三	牛山勝典	四	牛星幸助
四	寺金三郎	五	松本利宣
五	崎河健一	六	山本朝徳
六	知花正大	七	天久藍雄

三、次席議員名次(通じてある)

一一番 芳城清興

四、市町村自治法第十六条の規定による会議事項説明の
方法出席席代と右は次の通りである。

村長仲村春助、助役吳屋真徳、收役仲村春石
財政課長浦山全道、建設課長澤野平一
建設課長桑江吉徳、水道課長奥里將俊

五、会議の運営(次に記す通りである)

奉公長松川正義、事記近屋教、伊佐正義

六、議事日程(次に記す通りである)

(略)

(略)

(略)

(略)

(略)

宜野湾村役所

七、會議、頃木

長

出席

四名

下タリヨリ

議金

貯木

只今

開會する事

に附

トナリ

午前十時四十分

本日

日程

一般質問

並びに

関連質問

と口頭で

答弁

と行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

行

事

一、香牛食部落は軍用地として絶対守る軍と大關係を片身う狹い之場に追従して來て、そと上に基本許設と一途道の整地もなまけて、雨季に渡り村も陳情してからアドタリヨリが、終戦の方針は不變して回り草引

すくからうれしく思うが、正しに夏祭り一ヶ月を過ぎ
 て思ふが御説明願ひます。
村長 村では、村一円にては先づ基本的施設を有するのに花
 行す。積りであります。部落内によるトヨリ排水の
 やうは部落民共同で渠木でやつて貯水池と貯水庫
 不仲負木に土木工事一ヶ年が少なからずとほんてて、アラドで軍用地
 内にあります。園地であります。
八番 本年六月十四日出でがります。二十九日、村から石粉
 を提供することによって、解決出来ましたと因ふる所
建設課長 初めの目標の大漁場でありました。宿泊問題が土地
 買入をして、八月に新敷方を接渉しましたが、不
 可能で、又新築の洋舎を立て、屋敷と同じ面積を取
 持つて、四月一日事一ヶ月にロード
 沖縄村を用意して、河原小が平七十仙であります。
 お松山まで、クモ道路が坪十升で年世取りもうして不可能
 以上を柳口向付で石粉山へ購入がなくて、次オタク様
 ストヨリ大口喜び敷方領地であります。呪主から、
 変身があることをうそとして、地中に埋めた土砂を生活
 で利用するとして、現在、河原にロードロード。
八番 今までは、一回一ヶ年仕事で、八年の間
 一ヶ月半あると、それを一つとして、問題がありと
建設課長 一千九百一十九年七月十九日から、八月二十日
 地形測量等も入庫します。時日より

	議長
	西園寺一三〇（午前十一時五分）
	一日番の出席報告
	次日の番講演可否願ひ
④	番産業獎勵並びに大家畜獎勵に關する大家畜獎勵 入賞金を賄け致しましたが、河頭位はふきてありましが、 又今向う見廻さ同の事
村長	神助じどうが八十頭であります。増えては年数は四十頭位 で大体本年度もさう程度増す積で、汁馬チー マターチー
④	番飯の出荷額補助金と経営度もう一度まとめて 村長経営しておられました。神助金は田舎から、神助支拂額は 一、番飯の出荷額補助金と田舎から、神助支拂額は 利子を含めれば、五十九万七千円とあります。大日未満でト 議長暫休現行計一三〇（午前十一時十七分）
④	西園寺一三〇（午前十一時二十分）
五番	次回番の請問と預り
村長	今度は、誠次が「問題」についてお伺いいたし、 御質問は當然とてお聞きするが、具体的に不以 て載る處」と回答する。

五	番	都水運動推進後、管理はどりき様にゆつておるが、
村	長	村にてロナス柱モーロリー(神植肥料)を花モリーマンダラ モルガタリモトメ、様からも庄園にて瀬護心を持たしメ 様ニ御協力をお願い申上ゲン。
五	番	産業女進会、言及法はなリが、又全村甚多数の集会 出来得ミタリオ吉ロコリが、
村	長	全村民が参加出来、様にいたりと思つておリテ。ト 現在所定モアリテ、すが、若者様にミシニヤ米び か(何)、レバと曰ひます。
議	長	暫休運動モナモトモ前土時三十分(午前十一時三十分)
"	"	雨用引一ノトモ(午前十一時三十分)
八	番	八番貢問、役ハシナリ。
"	"	八番貢問、役ハシナリ。
八	番	都水計画にフタフタ、
"	"	都市計画、構想が出来タガリ、ミシ相手を設スケチタ 既に一年の六月を経みて未だ立たずが、未だ立たず 横浜國(マスター・プラン)が出来タガシテ、ヨリヨリ横濱市 四國の一体要す向港跡をの難易度決定フタリとウニと ヨリヨリ、トメロニマスター・プランは難トリもあらずぢ ス何時どう防災へと相りて実現させ奉一事、どう 思ひ處にラバ御向、ソシテ、大通フタリ。
村	長	村にて一花マスター・プランは出来タガリキナリ(前回 ナリ)下方筋名「向太汁」西地城にす。
"	"	而レ申中トシ助、权能者右診断、ラビサガ多シとあうことで ラビサガ、港跡の取扱は十日頃マニシキ申一カリヨ。

八 番	行政区域再編成についての部落のアンケートを取り動かし研究するものとしてあるが、即時施行出来ない事情、又は研究すべき問題を挙げるとどうか一事柄が
村 長	村内の有識階級は現況の不便は痛切に感ずると思ふが、村長にそち意見が濃まつあらうば、公聴会だけでは事足りぬであります。
八 番	地番改訂と浪向しularityはそくに問題ありと考へます。なぜ地域感情化の恐れで、ややこしく公の利益に及ぼすおもが、村長の具体的の意見を承ります。
人 口	研究会より出でるには、人口規模と地域の広さ
八 番	部会の数と境界設定の対照物
大字名と行政区画との関連	大字名と行政区画との関連
八 番	部会の共有財産の処理、そくに
△	△
八 番	地番改訂と行政区設定の関連があります。公聴会でも結構だと思つております。
八 番	△地番設定と行政区設定の関連があります。出来たう何よりも本年でやり度だと思つております。
八 番	△若し地番設定が本年で出来立てば、行政区設定だけでやり度だと思つます。
大 体	△大体マスター・プランが出来て「3とウニセアリ」が △これは委員会に提出したところがどうか
村 長	△村長会に提出したところがどうか
八 番	△は主要な会合にかゝるが、マスター・プランを之に沿う様子を記す。

八 番
建設課長 ある程度の力でやり抜いて、今ま夜をこなすからいい。
又何故十日もでなければ出来ないか。
建設課長 そう簡単にはなりて一千円と二千円は誰が目で見て
は都合でかじての違うで、相手を看つけりて出来た
と普通順序で一ヶ月、マスターして、飛岡と
一歩も歩けないと云ふのである。

札幌では巡回を作つてターゲットを定め、現地で
もさぬ所で、日本から連絡作をねてやうと方があ
りと思つてカーニング。

ある程度慎重に検討しロケ中は出来ない。

もう少し研究をしてやつてからどうかと思つてアリーナは
尚ス土木課よりともどり筋の人と交渉しては才
であります。

一五 番
建設課長 一日早く講習の準備をやつさうから、問題は当向
実行部移す前を過ぎるによると因しう将来的に
は大さなプラスになると因みます。

区域は決定は九月十五日に出来て、区内に巡回委員会
にて、巡回と因つてカーニング。

八 番
建設課長 重要な日と打出して行政と区と一括りで研究する。解決
するやうでは日と打出す。

八 番
建設課長 今度はスムーズで済むように打出して建てるからいい。
行政と区と区につけた(主任)は、主任は問題でない
と、思ひ出でるが、スムーズで、アシスタントを取つてやること

		クミって感情を宣する所で、先生住宅に不便を当たる 事に一日も早く又戻す事と申せられました。
村長	測量等をして本年度はレーニーと田舎にて	
一九番	村長の計画がローリー出来ぬ問題でタリーバンの上に 横歩道が付く事と田舎にて	
村長	松之今年度中とカニミロは期中でタリーバンの 沂央体的構想は持てタリーバン	
三五番	村長は加番とカラモして、3つで問題である。現在複雑 である沂央運営するところと下、加番とは關係なく やうに、早速は出来ると思ふが	
村長	大体人口比例等を基準とし、1つで沂央二四ヶ り研究してござりと回答され、タリーバン	
議長	暫休後（午後十一時十分）	
八番	建設面につき	
一五六	一五六年度ニ木一車業未施行状況は全くヨロシウ期待 ロタシニテ算面も相当はずれて出し、松山購入が建中 にて上原園にてござりである。又ヨリニモ施行力 の負担が痛感ニシテ、と原園たゞ接渉経過を考 度何れ、こゝ分では前年度ニテ貢額も約當に膨脹 トトヨガ、と消化もうござりしない。	
村長	一五六年度木一車業とは別に年度で不執行 田舎にて沂央ヨリリモゼル	
一五七	ノム山が接渉終了はつづく以後で済事にあらずと 明かあると	

		新年度に於ては貯蓄の執行と 貯金の取扱いを行なは
八番	番獨立核算事業に於いても、商店改築、公營、平場の 建立、食糧倉庫廻りを以て、年度内に着手工事の貯 え込みを以てせまつて、年間の運送と一併して渉じ ず、新年度に持越しにことわざれど、理由があつたか 御説明願ひ	
村長	○屠畜場の改築は六年度を予想して、計画が認められ た結果、場所の敷地構造等に於て、再検討の必要が 生じて、運送手帳にて、リモート	
	○公営市場は初めから六年度を予定してあり、市 食糧仓库廻りの支入の運出には、慎重な時期にて、カ ラ申され	
八番	現屠畜場の東側の土地を購入によりて、設計変更にな ると思ふ	
貯金係長	現在の屠畜場は、甲斐ノ木ノ建てて、りとみこと、ア レ投入したソートは、そこそと、貯金もあつたと、思ふが、中 西スヘウ時期に、ソートが、何、して、アリ	
村長	町、希望を因ねて、甲斐ノ木ノ建てて、りとみこと、ア レ、希望の改築が出来ること、若し出来ておれば、何時頃	
五番	条例の改築が出来ること、若し出来ておれば、何時頃 来るか、積りの、又は貯料を、何時頃に、甲斐ノ木ノ建 設をして、貯金があると、因ふるが、	
村長	土地の領有は、アリで、条例が出来ると、又は貯 け出るまで、	

八番

財政面につづけ

一九六一年度徵稅成績が悪く残念が如水3が、これが
解決策として行政を整理・区長の服務規定等の設定に
ついて強化を計らう方法であるが、オーバー徵稅面で
最も大事の要素は、被稅客体を完全に把握し、公
平徵稅によるだけではなく、終戦十五年を経て今
日、今一度挑戻り返して根本から再検討を加え時期
に追いついた感覚がある。二年後にはどう思つが、
村長 被稅客体の完全把握については極力努力し、因を資
産としまはれ評価を取ったと思つておる。

九番 今まで未納の处理方法はどうやつて行つたか。
村長 極力努力して行くが、出来り次第に適用でや
3以外は口ぶりと因つてアリシテ

一九番 納稅思想を何で鍛錬するか
財政課長 新しい方針は九十%以上あげた場合、もう何%を
形大納金とし(まだ資金にあり)ヤムニシキヤツと担当課初回、
10. 2月から3月までに各税金を取る
一月 ヤリドリと四ヶ月であります。二年で大半小額
三月 でも報償金が付与されようなります。
一月 もと大納金と申しますと田舎の方へアリシテ
一月 税務課の場合は田舎の方へアリシテ
二月 信託社に送りと申します。
財政課長 一九六〇年生までもうして、二年も未納金に該当する
税務課から源泉徴収票不満を取つて記載してある。

八 番	どうにつけ
一九六二年度村政目標はすべて四年度に亘りて審議 と成る事に問題が施され常に停頓して「トーフ」として更新し もうが見当らず、又六三年度にかけて遂行するようが 構成もさがり、行政全般に重き 新規に如何なることを意識し如何なる施策を持て推 建改革等、一九六二年度が名実共により村政 に対するが、とくアウトライインを承りて、 一九六一年度より目標が本年度も出でたうえ未完成や あるところでロードマップ	
八 番	アウトライインは施政方針にて示して、 転体現金（平成一時三十万） 西用（平成一時三十万）
八 番	支 長 施政方針とさうは抽象的かもうで口くそ口うがなりと さうにして下すが、
八 番	松浦相模とては五期が未來年まで一ヶ月は二月 年處の目標がなれば年未だと思つて、中々現状 具体的にどうなつたやつは一ヶ月、例へば三ヶ月間 を考慮に入れて次第松浦はかべシタツチとてわや との目標である
八 番	暫休更迭（平成一時三十万）
八 番	田用（平成一時三十万）
八 番	下の次へ着向を被れまく
議 長	

九	番	荒野地解消は今までにどう程度してたか、今後どうする有る下さい。どう効果せり。
村	長	産業課調査によりますと、定一として約大方坪で今後(アリ)が10万キロ坪であります。
九	番	今年度(ミリ)算に並び過税九千三十一想してりますが、可能かどうか
村	長	極力努力を成績を上げたいと思ひますが、必ずや不可能な場合は方法適用もやむ得ないと思つてあります。
九	番	未納税は村へどうちかし必要を取りますがどうか河川料で支拂う
村	長	そこで御説明下さい。省略
議	長	休憩(午後二時五十分)
四		再開(午後二時五十五分)
四		四十番貢向を頼ります。
四		二十六番(出席を報告ます)
一〇	番	食糧会計課の渡入りについて伺ひます。
八		受け手は今年の日付標示と記憶してますが、本日は受け入れられた理由
村	長	今後(アリ)又は(アリ)に対する村長の心構えと時期に(アリ)、(アリ)八番は同じ貢向であります。者(アリ)ます。
八		尚(アリ)は(アリ)は(アリ)基準(アリ)から(アリ)入らで、
時期		時期(アリ)は(アリ)可く早く(アリ)あります。
一〇	番	パニ(アリ)産業は砂糖に次ぐ輸出品と(アリ)全流域に獎勵(アリ)が本村でも獎勵す。意味で補助金等を出して

村長	本村クニ性のう様算が取り立て特獎勵の回置はる と思つてゐる。
番長	市町村の併合政府の方針として各村に呼びかへらるて と四ヶ所が一本村に勧告を受けてことがござりが 又今併合に対する議材とうござり合がひかつたるが 尚村長と二合併に對してどう考へておるか、
村長	政府がうな勧告を受けて議材がうなびてモヨリマサ 札ととくに慎重に考へておるが思つておるが、(テ)と二合 議を創設する構想を持ておるが
番長	隣村どう呼。ワケアリて陽々、どうぞ外國の事例が 議会の省算と云ふ形でござり思つておる。
村長	村長は今年の施政方針の中に担当職員をもつて商工 業者を指導する当該するとあるが、具体的に説明能
村長	具体的に申上げると、 一、市場の管理、 二、公債の償還、 三、高業者並に商店の相手並に連絡等
番長	市長の協力大いにあらわし
村長	財政課は財政課がやるべきと思つが、 重ね地下井にフリート開保當局に地下申請を出で てお聞こなが、どう後づける歩道の経由並びに今 後づける針をお聞こなが、 三ヶ月ほどしては後づける歩道がおもとどのままで
村長	本村クニ性のう様算が取り立て特獎勵の回置はる と思つてゐる。

一〇 番	流米、穀草。季貿會でアリ合アニヒ並にモル果ハアリ。
一一 番	飛行場附近草刈アリ。道路標識アリ。麥知直行 湾大山、排水アリ。ヘリコプター、爆音アリ。 中東、遺骨アリ。日本アリ。
一二 番	長次十三番の質問を求メヨナ。
一三 番	番外人關係に対する課税、現況を御説明願リマサ。
一四 番	細稅額(十二件)三八六。細稅率七〇・八八%。
一五 番	公官企業未譲致につりて、昨年一月より逐々希望申して 来てと田代アリ。現在どうアリ。企業未体の村内にアリ。 又企業未譲致ヨリツテどうよシ構想をもつてアリ。
一六 番	電気公社、新築工場等アリ。想ナシウムス。出来アリ。
一七 番	稅收上30%の業務吸收力アリ。会社と譲致トシヒ セキミツアリ。
一八 番	喜多数アリ。アリ通学道アリ。ソレソレ、色々陳情アリ。 たと田代アリ。どう結果はどうなツカニシカ、説明願リヨナ。
一九 番	土地アリ問題が解決したく正ひアリ。建設する事にアリ。 3か、未だアリ。報酬アリ。がる。土地アリ問題日ミナ地威アリ。
二〇 番	解消するようアリ。アリアリ。
二一 番	實住宅地威アリ。固定資産税、課稅はどうアリ。アリ。 そ中には國庫アリ。固定資產(特日地主)の課稅詳圖アリ。 うあアリ。算定アリ。アリ。御説明願リモ。
二二 番	財政準備アリ。資料アリ。後アリ配布アリ。
二三 番	アリアリ。

議題	
町林相談会(午後三時二十分)	再開致しました。(午後三時二十五分)
番役所業務増加にて、部課増設を打切って下さいました。	現在の構成として如何なる又障害があるか。
為定員増加にて慮れでありますが、それは部課増設による人員増とは関係ないことにござります。すなはち、事務量や人員構成についても構想を御説明願います。	説明に御用意が多過ぎて、専門的進行に困難である。
番長 従つて申述べますが、不見合いであります。	又現在より二つ、今一人貰で分課致したりと思つてあります。
番長 緊急事態に火災、道難等の場合にありて、現在の電話は多く同一箇所がおきと聞く。そこで特に緊急事態に對処するため警報本と直結電話が要件に思ふ。どうよりは併設が宜しく思ふ。若しろこれよりは十人と四十人にはじめでありますと思ふ。が、	現在より直通はアリケンへ、或は可くは有り度リケン。
番長 ダイヤル式の中止解消出来ることにならざると思ふ。	現状の行政問題はアリケンへ、或は可くは有り度リケン。
議長 休憩致しました。(午後三時四十五分)	次十三番を質問を複数です。
番長 村長は行政問題の又更が必要性を認めござますが、これが切実な問題であります。村民の一致して自解をあさげて行政を變更に至つて、村長の具体的構成を	226

新 年 度 中 に 実 施 す る 意 志 が あ る と ど う か ニ ナ シ テ 調 は ニ シ テ 年 明 の う ち で タ ー マ ト ガ	部 落 の ア シ テ ー ト を 取 る と の こ と で あ ま い シ ー ン セ ク ト 主 義 が わ ざ わ り じ て 「 問 題 」 は か く つ て 複 雑 に な る と 思 う が 村 長 構 想 を 地 域 住 民 に 理 解 さ せ ん だ め で 行 き 子 す す が 新 年 度 中 に 実 施 す る 意 志 が あ る と ど う か ニ ナ シ テ 調 は ニ シ テ 年 明 の う ち で タ ー マ ト ガ
新 年 度 中 に 実 施 す る 意 志 が あ る と ど う か ニ ナ シ テ 調 は ニ シ テ 年 明 の う ち で タ ー マ ト ガ	新 年 度 中 に 実 施 す る 意 志 が あ る と ど う か ニ ナ シ テ 調 は ニ シ テ 年 明 の う ち で タ ー マ ト ガ

<p>一三 番</p> <p>① 体のどうかう方法によつて農業改革の、指導すを ひきうる。又果樹の場合の防除競争も必要と思ふが、 経済課で条件を備えて行なうべきである。</p>
<p>一三 番</p> <p>② 度場合に空出にシーラマヤ等を生会成りのうる各部 落に配付する事態をアーティスト</p>
<p>一三 番</p> <p>ペヤ、場合は問題があるが、ミスはどうして管理が 出来でアーティスト</p>
<p>一三 番</p> <p>真不原地域は獨立半枚が出来、又即ち工事も前年 度で実施するとのことで、特半の半張が大にシーラマヤ 由来敷設地で西勢理が実行出来なかつた理由と/or何 川セリ</p>
<p>村長</p> <p>村有財産を効率的に利用させ、税外収入を増す意味から 今年半に実施する予定約束たまつた。</p>
<p>一三 番</p> <p>之延長が完了する可能性だと因つてアーティスト</p>
<p>一三 番</p> <p>財政面で徵稅の強化を打出してアーティスト を上げたうえ、徵稅更負の半当を三十山から一ドル以内に 引上げるニトナリ。賦課の半当性と納稅義務の納稅意 識の高揚が先決だと思ふ。どうしてせうか、</p>
<p>村長は納稅組織(納稅組合)の宣傳演説等を手立ててアーティスト 外人内社の課稅件数、課稅總額及び納稅率をお聞き</p>
<p>一三 番</p> <p>セミナーハウス徵稅強化策はありか、アーティスト</p>

村長	何事か必要だと思つておありですか 納稅組合につきは 今後また何様にて行なつておられるか 外人向社員には手に十二番の場合に説明申し 上げられたりして有難うございます
三番	納稅強化の爲で外人の徵稅はソシテの方法 の形態強化の爲で外人の徵稅はソシテの方法 の形態強化の爲で外人の徵稅はソシテの方法
財政課長	英國の出来事人がヨーロッパへと外人關係、 徵稅事件にあつてソシテの方法
議長	御用兵費がござり御用兵費がござる、經濟して と國債の問題でござり御用兵費がござる、經濟して と國債の問題でござり御用兵費がござる、經濟して
四番	御用兵費がござり御用兵費がござる、經濟して 御用兵費がござり御用兵費がござる、經濟して 御用兵費がござり御用兵費がござる、經濟して
五番	村債を起すことにソシテの方法の問題でござり御用兵費がござり御用兵費がござる、經濟して 御用兵費がござり御用兵費がござる、經濟して 御用兵費がござり御用兵費がござる、經濟して
六番	業界の財源をナショナルとソシテの方法の問題でござり御用兵費がござり御用兵費がござる、經濟して 業界の財源をナショナルとソシテの方法の問題でござり御用兵費がござり御用兵費がござる、經濟して 業界の財源をナショナルとソシテの方法の問題でござり御用兵費がござり御用兵費がござる、經濟して
七番	出来事の原因からソシテの方法の問題でござり御用兵費がござり御用兵費がござる、經濟して 出来事の原因からソシテの方法の問題でござり御用兵費がござり御用兵費がござる、經濟して 出来事の原因からソシテの方法の問題でござり御用兵費がござり御用兵費がござる、經濟して
八番	家庭は現在ヨーロッパの内情をしております。 これは从之がヨーロッパの内情をしております。 又が減らすことは相当の変化がヨーロッパの内情をして 國債の負担が大きくなる。國債の負担が大きくなる。 ナショナルの負担が大きくなる。 ナショナルの負担が大きくなる。

村長	八番の貯金回りで、何處へも行かず、省略
番	アフリカマインウミの金方深口にて、村は三ヶ月毎に半額 クミーチ卓セオニシテリソラ、典故業を全般無償で出井シテ ②後ト方針アホリ
村長	ニ申ヒツヨリ後で御詫び申され、説明がありと因ツコト
議長	ヨロイ五番の貯金回りで、ボタニ
番	施政方針は政府ナキ町村ハ送金ナシ、獲得に於申 マリガ、又向圓保ミーチ卓獲得イ四人達一と、ソウガ 涉済過半何
村長	施政方針ハ揚ゲリヒンが極カガカ一と、ミ度々と因 コツカーナ
	③之通りフツコロ、大体二ヶ月に計上一と、ヨミ通りガリヨド 今後モハ補助金獲得はカガカ一と、ヨミヒテアリ。
番	農業業面の努力目標ハ既達成地、解消促進を繼續 キリヒツヨリナシナシで、ヨミガ、新年度ミーチ卓一減を理由 又土木工事にウリハ基本施設を構築先ナシカヌガ、 岸辺沿に漁舎による相当な荒廃地があるが、シルアルト算計 現半々漁田(新年度ミーチ卓は計上ニシテガテノ、年不記)未種行 長減、理由ヲ究明も減じて、メアリス。
村長	漁業防除ミーチ卓を設マリ、漁田は建設済ナシ
番	資料の配布を申セテ、ヨリテ、 御計は月々と四ヶガ、次年度計画にて、实行に移 す段階は玉木ニシテヨリカタカモミーチ卓を取

村長	一五番	先に説明申上申ました所の有路野一芳より 服務規定を聞き、併せしとお詫び向に西口にて行 き方
村長	一五番	個人有の個人から西口が近い事などと思つてあり ます。
村長	一五番	監査委員より相当の意見を申せましたが、どう内取上 げられて外の道を通じて行つた
村長	一五番	財源の都合で今、行政一方アリーマセん
村長	一五番	食糧会社跡の没入にフントシタルズタニキヰトは物語 難があるが、その段入建設の時期と問う。又電線交換局の設 置の話しがあるが、交換局と複数制と検討したところあります 村長曰及ぼす負担を数字的に御説明願ひたい。 時期はフリーハードードーと思つてあります。
村長	一五番	水道料金にフントハシナキの基本量を使用して、家庭 ガス料金と同く、モニカリバ、使用して水道料金を支払う 二ふた口子が、条例によると、ハシナキニドルの理由は動かさず 基本料金を五三半位に引下ろすことはなソク。 三底工事一ヶ年——二カ年料金を問題は検討したりと 因みシマヨリ、
村長	一五番	那覇市水道水が昭和六年に二十一年の期限で満 期收用を中止するが、どう返還並びに補償請求する意が あるが、又戦前米軍による北道並又復工事が施行中 現在那覇市が使用してあるが、一回も償貸料を出さない が、支払はせぬ立派ながあります。
村長	一五番	言ふ御直と道の駅一辺りと思つます。
村長	一五番	監査委員より相当の意見を申せましたが、どう内取上 げられて外の道を通じて行つた

		と古ゆ中てありヨリヤが度行は移之申す確実の期日を
一五	番	木シテモシテリ
村	長	ハ番ウニ十三番ウニレジニヒ、販移想定ニシテは ニナタリ、何タリニシテリト思フニ万ナシノ
一五	番	同一向番でナリビシシガ、同一ダイヤルでナリバ同一額で 同難レシニセキロコト因シシガ、ミナハナナヒテ入レバ
一五	番	梅莎ーマホシヒトシハ、シテナシカシ、シテナシカシ
村	長	梅莎ーマホシヒトシハ、シテナシカシ、シテナシカシ
議	長	シテ思フニアリヨリ
一七	番	次一七番、質問ニホメヌト
村	長	資金の回送にフリケ、如何シドリ
一七	番	本主租率奉行カリ、どうスルノ状獲がスルナ、不育英 経立が専司向比ト研究心は高人で泊道ナムズ本エウ
村	長	オ一派産業不ダ、米シギタ、果樹、香鶴等に切リ並エ シテフ、タミ、詳シニシテリ、後で郵便車ヲ出未候才 配布する事ニ引クシテ
一七	番	市昇格、推進とシテ曳走ニシテ、村長、寺之子モ、 令ナシ、人口が基本条件ニモリコラグ、条件が備
一七	番	フリケ、千葉県立と思フテアリ
一七	番	行政区画クサ編成リフリケ、現行政区画、不公理を一日も早く是正一、住民の 不利不便を一日も早く解消するニシガ、二二三、斗東から ウカヌトカ大ヨコ御説とシテ、ヨリモレシラガ、キキシテ村役 の施政方針ツ半で前年年度最大目標とト、取上マシケル。

			大さな期待をもつており、今後年度内解決と村長より 基本的構想を伺ひ致しました。
村長	八番十三番・直向に会し、省略		
一七番	新年度の施政方針の中には、地方問題を取り上げてございましたが、経過報告として職事出張所へ請致が実現したことにつき、ありがとうございます。今後は、如何なる施策を以つて対応するか具体的な方針を伺う		
村長	是れニウーブルに従事して職事を使つて、集団就職をする本村出身の若者に協力をおこなって顶きました。		
一七番	大半の年は課税の運営を委嘱しておまかれていましたが、観光事業はうまく手がけて、今後も進歩方に従つて具体的にアドバイスをして頂きました。		
村長	今、事業として具体的な本業はアーティスト（ペーパー等）		
一七番	基本施設整備が当面する問題で、もつとも施設をつくりながら、毛口不満を中心とした村の構想や計画を実施するに日々頭痛が伴うところですが、自己財源なり、とくに、あほづけの長期実現を期すには政府などから融資する年を協力が少ないと困るが、今後どうアシスタンスを取扱うか具体的な方針を伺う		
村長	接渉に当たるひとと具体的な方法を伺う		
議長	次の一八番の質問に対する回答を参考して、水道料金の問題を伺う		
一八番	水道料金が高くなること一般の意見としては、水道料金		

村長	経済の面で利用出来ないという事を前に申立てられられましたが、中止となりました。
家庭	家庭でも草木で水を出る緑地で料金を引下げる薄利多寡の方針で給水栓数を増やし、栓数が多くれば充分採算が成り立つが料金を再検討の必要がありや村長は意を向く。
村長	五番ヶ丘にてアリーナを有する大对企业に
大企业	夫对企业に
村長	矢野事業本部助金が3年間支給されるが、理由はおこづか年度より土木事業費をなくし、夫对企业本部で土木事業は遂行するが、毎年進めて来てと困る。
大企业	神助金が3年とすれば土木事業本部はストップするが、又如何なるにて進めるかもりか何りしかり。
村長	一番ヶ丘でターフ
一番ヶ丘	伊佐浜千拓氏によると、本件につきは「第三が何れして、まず実際には村として計画するかどうか、若し村として実行不可能だとすれば個人の企業本部でも村より許可せへれば出来ると考むが、許可してもらうかどうかが、如何して、」とある。
村長	将来構想はあるが、現実とミスマッチにならざるを得ないが許可は不可能、村長は議論を持つてはい。
大企业	村長は許可は不可能、村長は議論を持つてはい。
大企业	副申を下げる。
大企业	簡単な整理出来る。問題をロング、後二三年後う向問題をあわせ今どうも構想を立て、政府なりに陳情、移設等あえておくべき事があると思ふが、

村長	今、御連携、済事等をやつてありません。そつ汁画り出来ひとと難い。」
一八番	先に主席が出来事場合、書類を早く提出しておいたりしておりましたが、出来事出来事は別として、四十番は陳情・接渉等をやつてやらうといい。
議長	暫休憩(午後三時五三分)
一九番	次一九番(午後三時五三分)
二九番	行政を重視又則ひて、諸問題に支障をきたさない感覚を要するが、行政を重視又更に必要なり。せひより相想と具体的計画を立てよ。
村長	八番、一三番、一七番に同じ。
一九番	行政を重視し、関連する土地開拓並の件につきて、政府土地事務所どう接渉経過について如何ぞ見。
一九番	三小町、二四町、三三町明け立てて、クリアしてある。今何意力に接渉にあつて、立ち入りにござる事無事前より、
一九番	施政方針の中、農業衛生の面が打出され、やはり残念である。昨日開放地在り座敷外処理場と、普天向中接渉側の処理場は、フリーハウスを見と、今後、セカンド面と改められ、何意力。
村長	環境衛生面にフリーハウスを絶対不許可だ」と因みて、万能学校東側の件は、区役所に申立てあり。

一九番	上水道事業条例給水を重はる村一円とひつて立行済 区水道事業本を推進するに条例にマツテ給水を行ふにシテ努力がなりたが 村長 村上水道計画以前に申請してあるに詳款より資金は 上水道に使用出来ることとされ地元も向陽水道を希望 議長 事前申請 (午後六時十五分)
二〇番	再開 (午後六時十五分)
一九番	上水道事業によって村民が文化的生活に近づきマ ヨリニシテ非都市に亘るに亘るが水道料金の低下 ビニソツテ一ノトロは議会のうえに予算にむづがゆうす 未だに領下りに附せり理由
村長	一八番、一五番と同じ省略
一九番	水道事業の業務方にあんて条例ナニニベ三三冬木 ミ大冬木は適用一ノトロに思ふがどう理由と公道事業 である以上帶用家へクオーレス個モ走一度モギオニニ冬木ノオ レ復を改定する意がタヨガ不ヤ尚帶用家ヘテ サレジスヒ事業上努力カト大にソツテ 条例通りに執行シカニシテは施設は因ルアノソ改 ヨリノソツテ口述で「美保井川一実験と證明せ 村長 事例通りに執行シカニシテは施設は因ルアノソ改 ヨリノソツテ口述で「美保井川一実験と證明せ 一八番
一九番	重然局に説教に从ふて重み公社との接渉経過と 如何ニ方針で今後推進されうる
村長	五某日同じ省略

一九番 徵税強化は行政改革更と、区長と職務規定改訂
 村議會 一七番の付向に合意で採用する。理由は、
 下は本日の柱会全部終了後、まことに
 明るい名義を用意する。
 尚勢は六月三十日、本議場にて提出され
 休会。(午後六時四十分)

一九番の付向に合意で採用する。理由は、
 下は本日の柱会全部終了後、まことに
 明るい名義を用意する。

二〇番 本議場にて採用する。理由は、
 下は本日の柱会全部終了後、まことに
 明るい名義を用意する。

二一番 本議場にて採用する。理由は、
 下は本日の柱会全部終了後、まことに
 明るい名義を用意する。

二二番 本議場にて採用する。理由は、
 下は本日の柱会全部終了後、まことに
 明るい名義を用意する。

二三番 本議場にて採用する。理由は、
 下は本日の柱会全部終了後、まことに
 明るい名義を用意する。

二四番 本議場にて採用する。理由は、
 下は本日の柱会全部終了後、まことに
 明るい名義を用意する。

二五番 本議場にて採用する。理由は、
 下は本日の柱会全部終了後、まことに
 明るい名義を用意する。

二六番 本議場にて採用する。理由は、
 下は本日の柱会全部終了後、まことに
 明るい名義を用意する。

二七番 本議場にて採用する。理由は、
 下は本日の柱会全部終了後、まことに
 明るい名義を用意する。

二八番 本議場にて採用する。理由は、
 下は本日の柱会全部終了後、まことに
 明るい名義を用意する。

二九番 本議場にて採用する。理由は、
 下は本日の柱会全部終了後、まことに
 明るい名義を用意する。

三十番 本議場にて採用する。理由は、
 下は本日の柱会全部終了後、まことに
 明るい名義を用意する。